

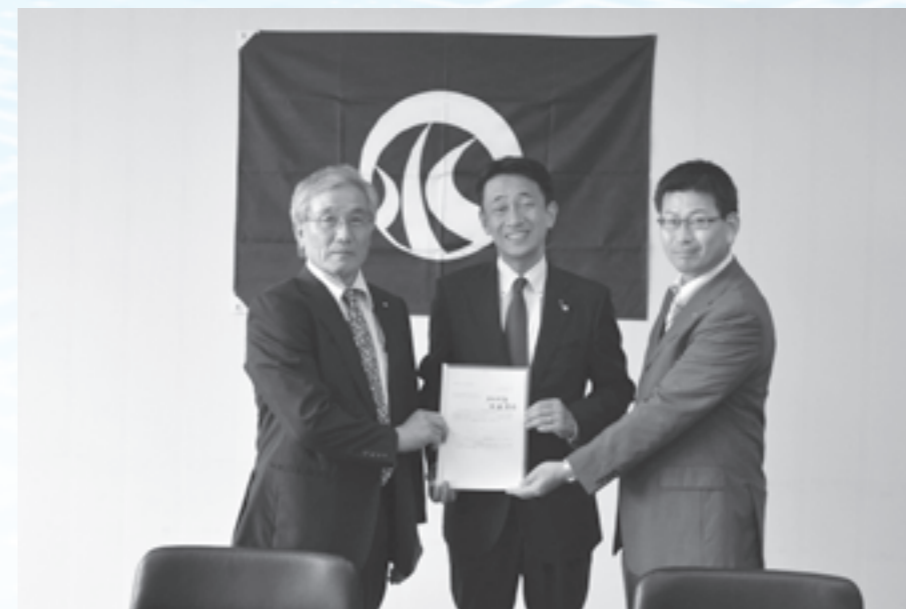
◎光ブロードバンドサービスとは(「NTT西日本フレッツ光」の例)

- ・高速で快適!
大量のサイトや動画など、快適に楽しめます。また、大容量データも短時間で取得可能です。
 - ・電話も映像サービスも!
インターネットだけでなく、電話や映像サービスもご利用できます。安心・便利・お得な光IP電話と快適な映像配信サービスがあります。
 - ・安心のセキュリティ!
セキュリティ対策が標準装備! 自動更新機能により、最新のセキュリティ機能を使えるので安心。インターネットのさまざまな脅威から皆さんのパソコンを守ります。
 - ・安心のサポート!
接続・設定からネットの使い方に関するご相談まで、皆さんのネットライフをサポートします。加入申込時や加入後の故障や接続に関することに対し、専門のスタッフによる万全のサポートを実施します。
- 【用語解説】
- 光ブロードバンド…光ファイバーを使用して大容量通信ができる高速インターネット接続方式。ADSL回線やISDN回線に比べ、通信速度が速く、大量の情報を送受信することが可能です。高品質なIP電話や映画・スポーツといった映像サービスなど、さまざまなサービスが提供されています。
 - 光ファイバー…ガラスやプラスチックの細い繊維でできている、光を通す通信ケーブル。長距離間でのデータ通信や大容量の情報伝搬を可能とする通信技術。
 - インターネット…世界中のコンピュータあるいはコンピュータネットワークを相互に接続している巨大な通信網のこと。
 - IP電話…インターネットを活用した電話サービスのこと。今までと同じ電話機で電話番号も使用することができ、長距離・国際の通話料が格安です。
 - Wi-Fi…パソコンなどが無線(ケーブルによる接続がない)状態によって、高速で大容量のインターネットアクセスが可能。

光サービスのご利用イメージ



※ご利用状況により、工事費・利用料等が異なります。



補助金交付決定セレモニーの様子 写真中央：北村支店長 写真右：大森副支店長

現在、本町は、インターネットなどをより快適に利用することができる光ブロードバンドの整備が行われていないため、近隣市町や都市部との情報基盤の格差が生じています。そこで、町では、格差解消をはじめ、企業誘致や若者の定住促進など今後のまちづくりにおける重点施策をより効果的に実現するため、今年度より町内全域を対象とした光ファイバー網によるブロードバンド整備に着手します。

今回の整備は町の費用負担を軽減するために、「民設民営方式」により整備を行います。「民設民営方式」とは、町が直接的に通信施設などの環境整備やサービス提供を行わず、整備・運営を実施する民間事業者を選定し、サービス提供を始めるための施設整備にかかる経費の一部を町が負担するだけとなります。そのため、整備後の運営にかかる保守点検などの費用、災害により設備が破損した場合の費用といった、後年にわたる維持費が町に発生しないため公費の支出をより抑えることができます。

整備・運営を実施する事業者は、公募型総合評価方式により西日本電信電話株式会社(NTT西日本)熊本支店に決定しました。光ファイバー敷設などの整備の総事業費は6億4,390万円で、このうち町が3億2,900万円を同社に補助します。整備する光ブロードバンド通信環境は、光サービスの中でも大容量通信やセキュリティ対策に優れたサービスを導入します。

今後は、平成26年10月末のサービス提供開始を目指して整備を進めます。工事期間中は道路電柱の調査・工事が行われ、町民の皆さんにはご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

また、事業者による住民説明会を来年9月頃に開催し、詳しいサービス内容やお申し込み手続き方法などについてお知らせします。

平成26年10月末にサービス開始予定



町内全域に
光ブロードバンド通信環境を整備します